

令和6年度胎内市雇用促進協議会

アンケート調査まとめ

Q1 「雇用状況等調査」の結果に対しての印象やご意見をご記入ください。

- ・どの企業におかれても人材確保にご苦労されているのがよくわかりました。
- ・非正社員の数が多すぎると思います。
- ・障がいのある人の雇用の割合をもっと高めなければならないと思う。世の中の流れに対して「検討していない」と回答している社が多いことに驚いた。また、今後、人口減少等により労働力不足が心配される中、外国人労働者の雇用の割合も高めていかなければならないと考える。障がい者や外国人労働者雇用にしても業種の積極的な支援が不可欠であると考えてるので、官民の一層の連携を図っていくことを期待している。
- ・全体的に人財不足が問題となっている印象です。また、事業継承について各社問題意識はありつつも、市の相談会やセミナーに参加しないと回答する企業が大多数である点について、開催するだけではなく、企業が参加する利点や活用時のサポートを明確にし、利用企業に具体的なイメージを持たせる必要があると感じております。
- ・若年層の人口が大幅に減少している事もあり、全体的に確保が難しい状況である事が分かった。難しいことではあるが、若年層にどれだけ地元に残ってもらえるか、若年層をどれだけ当市に引き付ける事ができるかの施策を市には検討いただきたい。
- ・若い世代の人口減少、人材不足を感じます。
- ・同意見。正職員の登用に苦戦しています。

Q2 令和7年度中に「胎内市合同企業説明会」の開催を検討しています。開催にあたり、時期や場所、対象者などご意見をご記入ください。

- ・合同企業説明会は大変良いかと思いますが、中小企業においてはプレゼン資料の作成の難しさ、大企業との格差（賃金体制、雇用要件、休日数など）では太刀打ちできないなど参加には遠のいてしまう。
- ・特にありません。
- ・高校生や大学生を対象者に含めてみてはどうだろうか。雇用には直接結びつかないかも知れないが、胎内市の企業を知ってもらうよい機会になると思う。小さい胎内市だからこそ、可能になることではないだろうか。
- ・弊社として開催時期に特段希望はありません。対象者についても学生～一般迄幅広く検討可能です。（企業紹介・就職相談等）場所については企業と対象者が対面で実施しつつ、PC環境も用意し、希望者はオンラインでも参加可能な環境が良いかと考えます。
- ・中小の企業の皆様が参加しやすいよう検討ください。
- ・年一回の開催ではなく、定期的に開催してはいかがでしょうか。
- ・会場を産業文化会館、時期は学生の長期休み、職ナビ的なお仕事体験。中途、新卒を問わずに、交通費の支給があると参加者のハードルが下がると思います。

Q 3 雇用全般に関してご意見がありましたらご記入ください。

・若者への企業アピールとして SNS (X) を利用して会社の情報発信を始めました。25 年下期より海外技能実習生を受け入れます。ただいま住宅を探しています。行政の方でも力をかしていただけると幸いです。

・特にありません。

・後継者不足なども含めて、多くの課題が山積みしている中、各社が試行錯誤しながら、精一杯雇用促進に取り組んでいることがよく分かった。市の商品券の販売回数をもう少し増やすこともどうだろうか。

・胎内市は多くの企業が集まる一方で、人口減少も年々進んでいる認識であり、実際弊社でも「勤務地」を理由に内定を辞退されるケースがあります。企業努力はもちろんの事、市としても住みやすい・働きやすい環境として、子育てや介護支援、適度なイベント開催、各種施設の充実等、根本的な人財対策を実施検討すべきと考えます。

また、障がい者や外国人労働者の雇用について、企業側の理解を促進する為にも、情報提供やサポートに需要がある印象です。市としてもハローワークや就労施設等と引き続き連携し、雇用する事のメリットを正しく周知し、業務の洗い出し相談や就労サポートに関する取り組み実施についてもご検討下さい。

・胎内市の観光、グルメツアーなどと併せて雇用イベントを開催し、移住者の雇用、人口増につなげてほしい。